



母子の健康状態を把握する遠隔医療システムの開発に取り組む メロディ・インターナショナル株式会社様を金融面からサポート

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間の要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（高松支店）は、メロディ・インターナショナル株式会社様（本社：香川県高松市、代表者：尾形 優子氏）に対し、IoT 型胎児モニター「分娩監視装置 iCTG」の販売拡大に必要な資金 3,000 万円を長期期限一括償還型で融資しました。

同社は、産婦人科向けの遠隔医療システムと同付属機器の開発業者です。国内で初めて、遠隔地から母子の健康状態を把握できる「遠隔医療プラットフォーム Melodyi」及び胎児の心拍計と陣痛計がセットになった「分娩監視装置 iCTG」の実用化に成功しました。

同社の「分娩監視装置 iCTG」は、検出が難しい胎児の心拍と妊婦のお腹の張りを自宅などで計測します。母子の健康状態は、クラウドサーバーである Melodyi を通じ、リアルタイムで医師に共有され、受診勧奨などのアドバイスを受けることができます。同システムは、産婦人科医不足に悩む地域や離島など、様々な医療現場での活用が期待されています。

商工中金は、同社の取組みが、国内の産婦人科医の減少や医療過疎地域の課題解決に寄与するだけでなく、周産期医療の体制が整っていない発展途上国においても活用されるものと考え、今後の事業展開に必要な資金を融資しました。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs（持続可能な開発目標）」に貢献する取組みを積極的にサポートしてまいります。

【メロディ・インターナショナル株式会社様の概要】

所在地	香川県高松市林町 2217-44
代表者	尾形 優子様
資本金	1億707万円
従業員数	8名（2019年11月現在）
設立	2015年7月
業種	遠隔医療サービスに係るプラットフォームと医療機器の製造、開発と販売



【分娩監視装置 iCTG】